

## 2 リゾートワールドセントーサ

シンガポール事務所

シンガポールでは 2010 年にカジノを含む 2 つの大型統合リゾート施設 (Integrated Resort) がオープンしました。その 1 つであるリゾートワールドセントーサ(以下「RWS」) は年間約 2 千万人が訪れるシンガポールの重要な観光スポットとなっています。今回の研修プログラムでは、RWS を訪問し、同リゾートを運営するマレーシア企業ゲンティングループの RWS の担当者に話を伺いました。

### 1 概要

マレー語で「平和と静寂」を意味するセントーサ島は、1972 年からゴルフ場やアトラクションを兼ねそろえたリゾートアイランドとして開発されました。また、2005 年以降カジノを含む統合型リゾート施設開発計画により、マリーナ・ベイ・サンズの開発と併せて、政府主導の大規模な再開発が行われることとなりました。



RWS 担当者からリゾート内の説明を受ける様子

カジノと 6 つのテーマホテル、ユニバーサルスタジオシンガポール、水族館、MICE 施設から構成されています。2012 年には、世界最大のアクリルパネルを備えた世界最大級の水族館「マリンライフパーク」がオープンしました。

水族館「マリンライフパーク」がオープンしました。

### 2 明確なコンセプトやターゲット

ファミリーやレジャー客をターゲットとする自然を生かしたテーマパークの RWS は、ビジネス客をターゲットにする都市中心部に建てられた高密度のマリーナ・ベイ・サンズとは、戦略的に客層の住み分けを行っています。RWS での来客者の宿泊期間は 3 日以上を想定し、家族で楽しめる大型リラクソリゾート施設として、施設内の配色や商業施設内の店舗が厳選されています。

### 3 世界初のアトラクション

7 つのテーマゾーンに分けられたユニバーサルスタジオシンガポールの面積は、ユニバーサルスタジオジャパンの半分以下であるものの、アトラクション数は、同数の 24 です。うち 18 はシンガポールでしか体験できない独自のアトラクションです。他のユニバーサルスタジオを訪れたことのある観光客でも、新しい体験ができるよう世界初・独自性にこだわって作られています。東南アジア初のユニバーサルスタジオとしても注目され、東南アジアからの客が最も多くなっています。

#### 4 個性が光る6つのテーマホテル

RWS 内にはそれぞれ異なるテーマでつくられた6つのホテル（合計 1,800 室）があり、旅行目的に合わせて宿泊先を選ぶことができます。招待者限定の全室スイートルームからなる「クロックフォード・タワー」ホテルや家族向けのにぎやかな「フェスティブホテル」など、幅広いニーズに応えられるようタイプの異なるホテルを備えています。



開放的なヴィラ施設

#### 5 所感

RWS はカジノを核としつつも、家族向けの都市型リゾート需要を取り込む戦略で、インドネシア、マレーシア、中国などのアジア全体からの誘客に取り組んでいます。2010年の部分開業から2年間で次々と登場したホテルやアトラクション施設が出そろった今、シンガポール政府や運営会社であるリゾートワールドセントーサが観光客誘引に向けてどのようなプロモーションを実施していくのが注目です。

(宇佐所長補佐 宮崎県派遣)

